

SCENE 1 朝食を毎日食べよう！ ねたろう食育博士のつどい

ね たろう食育博士のつどいを、8月27日、小野田保健センターで開催しました。3月に「スポーツによるまちづくりの推進及び健康増進に関する包括連携協定」を市と締結した大塚製薬株式会社から講師を招いて講演。「健康な体をつくるには朝食を毎日摂ることが必要」と食育博士たちに訴えました。



「栄養、運動、休養が大切」と訴える講師の水落健人さん



SCENE 2 観光客におもてなし おいでませ山口美化キャンペーン

9 月から12月にかけて行われる「幕末維新やまぐちデスティネーションキャンペーン」に向けて、8月29日、日の出保育園で、おいでませ山口美化キャンペーンを実施。園児たちは、市内の観光関連施設に飾る花の苗をプランターに植え、観光客を美しい景観で迎えるお手伝いをしてくれました。

SCENE 3 山口東京理科大学 薬学部の設置認可を報告

山 口東京理科大学の薬学部設置が正式に決まりました。9月1日、同大学の池北雅彦理事長が市役所を訪れ、藤田市長に文部科学大臣からの認可を報告しました。藤田市長は「大学を生かしたまちづくりをすすめ、まちを活性化していきたい」と挨拶。来年4月の開設を予定しています。



認可証を手に握手をする藤田市長と池北理事長



政井隆男セツカートン株式会社山口工場長(中央左)
古川博三副市長(中央右)

SCENE 4 災害に強いまちへ ダンボール製品を調達する協定締結

市 とセツカートン株式会社は、9月1日、大規模災害の発生により避難所生活が長期化する場合に、ダンボールでつくる簡易ベッドを市内の避難所に供給する協定を結びました。ベッドは、市の要請から72時間以内に避難所に届くようになるので、エコノミークラス症候群の防止等が期待されます。